

2021年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社cotta
 コード番号 3359 URL <https://www.cotta.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒須 綾希子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 野村 弘
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福

TEL 0972-85-0117

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績(2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	5,175	39.5	367	73.8	390	70.2	267	65.3
2020年9月期第2四半期	3,709	2.5	211	28.7	229	28.0	161	26.2

(注) 包括利益 2021年9月期第2四半期 267百万円 (65.3%) 2020年9月期第2四半期 161百万円 (26.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	24.42	24.22
2020年9月期第2四半期	14.87	14.75

(注) 1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算出にあたり、期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式が含まれております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期第2四半期	5,533	3,171	57.2	289.16
2020年9月期	5,498	2,942	53.3	268.73

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 3,162百万円 2020年9月期 2,931百万円

(注) 1株当たり純資産の算出にあたり、期末自己株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式が含まれております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		4.00	4.00
2021年9月期		0.00			
2021年9月期(予想)				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,496	20.8	424	47.0	455	42.0	298	13.2	27.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 1. 1株当たり当期純利益の算出にあたり、期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式が含まれております。

2. 連結業績予想の修正につきましては、本日(2021年5月14日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(注) 特定子会社の異動には該当いたしません。第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社でありました株式会社つく実やは清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年9月期2Q	11,106,513 株	2020年9月期	11,079,513 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年9月期2Q	169,126 株	2020年9月期	169,126 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年9月期2Q	10,932,022 株	2020年9月期2Q	10,864,879 株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますので、この数字に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年10月1日～2021年3月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の停滞に一時的な回復傾向の兆しが見えたものの、2021年1月には11都府県に再び緊急事態宣言が発令され、さらには変異ウイルスの感染拡大と、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループの主要事業である菓子・パン資材および雑貨等の販売事業(以下「資材および雑貨等の販売事業」という。)におきましては、中期経営計画に基づき、大規模な広告宣伝費をテレビコマーシャルおよびデジタルマーケティングなどに定量的に投下することで、当社の認知度向上に努めてまいりました。特に、当社の最大のイベントであるバレンタイン商戦においては、テレビコマーシャルならびにタレントを起用したバレンタイン手作りキットの企画が功を奏し、新規顧客の獲得が順調に推移いたしました。その結果、2月の当社単体の売上高は7億円を突破し、創業以来、単月で過去最高の売上高を記録いたしました。なお、広告宣伝費及び販売促進費は計画通りの進捗となっております。

さらに、増大する出荷量に対応するために構築した、新潟出荷体制および当社内での夜間出荷体制が機能し、円滑に出荷することが出来ております。

以上の結果、売上高5,175,018千円(前年同四半期比39.5%増)、営業利益367,153千円(同73.8%増)、経常利益390,437千円(同70.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益267,008千円(同65.3%増)となりました。

なお、当社グループは、資材および雑貨等の販売事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、5,533,285千円となり、前連結会計年度末と比べ34,479千円増加しました。これは、主に、クリスマス・バレンタイン商戦のため在庫商品を出荷したことによりたな卸資産が減少した一方で、営業活動によるキャッシュ・フローの獲得などにより現金及び預金が増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、2,361,796千円となり、前連結会計年度末と比べ194,126千円減少しました。これは、主に、2020年9月に実施したテレビコマーシャル費用の支払などにより未払金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、3,171,488千円となり、前連結会計年度末と比べ228,605千円増加しました。これは、主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、未払金の減少などにより一部相殺されたものの、税金等調整前四半期純利益392,077千円の計上などにより、前連結会計年度末に比べ151,214千円増加し、当第2四半期連結会計期間末には1,988,119千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は252,466千円(前年同四半期比20.3%減)となりました。これは、主に未払金の減少額195,350千円、法人税等の支払額86,406千円などによる資金の減少に対し、税金等調整前四半期純利益392,077千円に加え、たな卸資産の減少額97,520千円などによる資金の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は39,365千円(同23.8%減)となりました。これは、主に、有形固定資産の取得による支出9,259千円、ならびに無形固定資産の取得による支出15,564千円などによる資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は61,886千円(同35.1%減)となりました。これは、主に、短期借入金の純増加額70,000千円などによる資金の増加に対し、長期借入金の返済による支出84,102千円および配当金の支払額44,227千円などによる資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、当社においてバレンタイン商戦期に国内の主要地域でのテレビコマercial放映およびタレントを起用したPR施策など大規模な広告宣伝を行ったにもかかわらず、各利益が2020年11月13日に公表した通期連結業績予想を上回って順調に推移しております。

また、下半期の夏場においても引き続き堅調に推移することが予想されるため、通期連結業績予想を修正することといたしました。詳細は、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載しております。

なお、新型コロナウイルス感染症により、当社グループにおける事業活動に重大な支障は生じておりません。また、当社グループ内での感染防止策としましては、検温の実施およびマスクの着用ならびに一部社員について在宅勤務などを行っており、引き続き、感染防止に努めてまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,976,912	2,128,127
受取手形及び売掛金	356,134	374,827
たな卸資産	1,311,685	1,211,693
その他	207,114	243,873
貸倒引当金	△5,159	△6,598
流動資産合計	3,846,688	3,951,923
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	772,771	753,454
土地	392,744	392,744
その他(純額)	222,345	203,035
有形固定資産合計	1,387,861	1,349,234
無形固定資産	85,884	81,657
投資その他の資産	178,371	150,469
固定資産合計	1,652,117	1,581,361
資産合計	5,498,805	5,533,285
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	567,687	559,538
短期借入金	70,000	140,000
1年内返済予定の長期借入金	362,081	346,235
未払法人税等	94,314	99,627
賞与引当金	34,369	28,792
ポイント引当金	17,720	20,525
その他	531,922	362,904
流動負債合計	1,678,094	1,557,624
固定負債		
長期借入金	812,928	744,672
株式給付引当金	13,432	13,432
退職給付に係る負債	6,371	6,593
その他	45,096	39,474
固定負債合計	877,828	804,172
負債合計	2,555,923	2,361,796
純資産の部		
株主資本		
資本金	643,903	647,881
資本剰余金	617,071	621,049
利益剰余金	1,699,242	1,921,934
自己株式	△28,229	△28,229
株主資本合計	2,931,986	3,162,635
新株予約権	10,896	8,853
純資産合計	2,942,882	3,171,488
負債純資産合計	5,498,805	5,533,285

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
売上高	3,709,247	5,175,018
売上原価	2,233,345	2,995,594
売上総利益	1,475,901	2,179,423
販売費及び一般管理費	1,264,614	1,812,270
営業利益	211,287	367,153
営業外収益		
受取利息	43	20
協賛金収入	18,666	21,562
電力販売収益	3,321	4,565
その他	2,355	3,273
営業外収益合計	24,387	29,422
営業外費用		
支払利息	3,909	4,213
電力販売費用	1,841	1,639
その他	543	286
営業外費用合計	6,294	6,139
経常利益	229,379	390,437
特別利益		
固定資産売却益	1,174	—
投資有価証券売却益	2,000	—
受取補償金	2,700	2,471
資産除去債務戻入益	4,342	—
受取保険金	—	1,623
補助金収入	—	375
特別利益合計	10,216	4,469
特別損失		
固定資産除却損	950	—
固定資産圧縮損	—	358
たな卸資産廃棄損	2,700	2,471
特別損失合計	3,650	2,829
税金等調整前四半期純利益	235,945	392,077
法人税、住民税及び事業税	78,561	91,522
法人税等調整額	△4,185	33,546
法人税等合計	74,375	125,068
四半期純利益	161,570	267,008
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	161,570	267,008

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	161,570	267,008
四半期包括利益	161,570	267,008
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,570	267,008
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	235,945	392,077
減価償却費	55,553	64,711
のれん償却額	23	23
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,996	△5,576
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	352	1,439
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	4,135	2,804
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△400	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	254	221
受取利息及び受取配当金	△43	△20
支払利息	3,909	4,213
固定資産売却損益 (△は益)	△1,174	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,000	—
受取補償金	△2,700	△2,471
資産除去債務戻入益	△4,342	—
受取保険金	—	△1,623
補助金収入	—	△375
固定資産圧縮損	—	358
たな卸資産廃棄損	2,700	2,471
売上債権の増減額 (△は増加)	△45,300	△74,184
たな卸資産の増減額 (△は増加)	168,832	97,520
仕入債務の増減額 (△は減少)	△53,966	△8,148
未払金の増減額 (△は減少)	28,772	△195,350
その他	△11,494	41,106
小計	372,061	319,196
利息及び配当金の受取額	30	8
利息の支払額	△3,898	△4,250
補償金の受取額	2,700	2,471
保険金の受取額	—	1,623
補助金の受取額	—	375
法人税等の支払額	△64,037	△86,406
法人税等の還付額	9,850	19,450
営業活動によるキャッシュ・フロー	316,706	252,466
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△31,043	△9,259
無形固定資産の取得による支出	△17,042	△15,564
投資有価証券の売却による収入	2,000	—
その他	△5,564	△14,540
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,650	△39,365
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	70,000
長期借入金の返済による支出	△42,102	△84,102
リース債務の返済による支出	△9,374	△9,303
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	5,746
配当金の支払額	△43,857	△44,227
その他	36	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,297	△61,886
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	169,758	151,214
現金及び現金同等物の期首残高	1,207,246	1,836,904
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,377,004	1,988,119

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、菓子・パン資材および雑貨等の販売事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。